

令和2年度第2回広島県私立学校審議会 議事録

1 日 時 令和2年12月22日（火）15時00分から16時00分まで

2 場 所 広島市中区基町10番52号
広島県庁 北館2階 第1会議室

3 出席委員 福岡会長 太田委員 加藤委員 喜田委員 龍永委員
田中委員 田原委員 原田委員 吉川委員 米川委員
(委員10名出席, うち, 福岡会長, 太田委員, 加藤委員, 喜田委員,
龍永委員, 吉川委員は, Web 参加)

4 議 題

(1) 会長の選出

(2) 認可事項

- ア 東林館高等学校の広域通信制課程に係る学則変更について
- イ ルンビニ幼稚園の廃止について
- ウ 学校法人正光坊学園の解散について
- エ 専門学校福山国際外語学院の目的の変更について
- オ KS国際学院の廃止について
- カ 福山YMCA国際ビジネス専門学校の廃止について
- キ 福山YMCA学園の廃止について

5 担当部署 広島県環境県民局学事課
TEL 082 (513) 4496 (ダイヤル)

6 会議の内容

(1) 開会

委員総数10名中10名が出席, うち6名がWeb利用しており, 定足数を満たしていることを確認した。

(2) 会長の選出

ア 会長の選出

全員異議なく福岡会長を会長に再選出した。

イ 会長職務代理の指名

福岡会長は, 広島県私立学校審議会運営規則第4条に基づき, 米川委員を会長職務代理者として指名し, 米川委員はこれを承諾した。

(3) 認可事項

ア 東林館高等学校の広域通信制課程に係る学則変更について

- (ア) 申請内容
協力校を1校追加する。
- (イ) 質疑内容・意見
特になし
- (ウ) 結論
適当と認める。

イ ルンビニ幼稚園の廃止について

ウ 学校法人正光坊学園の解散について

- (ア) 申請内容
幼稚園を廃止する。
学校法人を解散する。
- (イ) 質疑内容・意見
特になし
- (ウ) 結論
適当と認める。

エ 専門学校福山国際外語学院の目的の変更について

- (ア) 申請内容
食品工学科を設置し、国際コミュニケーション学科を廃止する。
- (イ) 質疑内容・意見
 - ・現在の在籍者数は。また、外国籍の方は何名、在籍しているのか。
(事務局) 現在の在籍者数は339人で、全て外国人留学生となっている。
 - ・資料を見ていて、施設のところで気になったことがある。今現在、339名の学生がいて、トイレの個数の記載はないが、平米数が「44.2」とある。かなり狭いスペースにこれだけの人数がいるのかと思っている。専門学校には、設置基準はないのか。
(事務局) 専門学校や各種学校は、1条校に比べると緩やかになっている。
 - ・食品工学科を新設されるということであるが、就職などは、どう考えられておられるのか。現在、この学校は、全て留学生という話であった。授業の内容によっては、コンビニの総菜工場などへ、実習ということで、働きに行くようになるのではないかという懸念がある。
(事務局) 食品工学科であるので、食品関係のところに就職するようになるのではないと思う。御懸念の件は、入管との話もあるだろうし、そうしたことがないよう、適正な留学生の管理を行うよう学校に要請して参りたい。
 - ・授業科目について、チェックしたりはしているのか。
(事務局) 申請のあった授業科目については、担当で確認している。
 - ・留学生が労働力となるようなことがないよう、適正な管理をしていただくよう指導していただければと思う。
(事務局) 確認をしていきたい。
- (ウ) 結論
適当と認める。

オ KS国際学院の設置について

(ア) 申請内容

各種学校を設置する。

(イ) 質疑内容・意見

・前の諮問事項「専門学校福山国際外語学院」の中でも、工場への労働力の提供となってしまうかという懸念が示されたが、この学校施設の中にも、食品工学に関する設備があるということが分からないため、その心配が生じる。もし、工場等で実習をするのであれば、生徒を募集される際に、きちんと知らせるようになっていのだろうか。

(事務局) 今、そこまで確認ができていないが、食品工学科を設置するのであるから、当然、そのスキルが取得できなければならないので、そうした授業を行うことはもちろんだし、実習が必要となるのであれば、きちんと確認するようにしたい。

・学生に対して、もし実習は他の工場で行うのであれば、実習は工場で行うなどの情報提供がなされることを望む。

(事務局) はい。

・広島県の「ひろしま未来チャレンジビジョン」の中に、外国人留学生の受け入れ強化ということが、確か出ていたと思う。県の国際課が関わって動かれるということも聞いた。こうした動きと、ここ最近の専門学校の外国人留学生の受け入れというのは、県が施策上、力を入れているというところからきているのか。日本人の生徒が少ない専門学校が、これからも増えていくというような、留学生の受け入れの考えを県が持っているのか。

(事務局) 県の方針として、当然、外国人の方からも選ばれる県になっていく、外国人の方も含めて、暮らしやすい広島県にしていくという大きな方針をもっている。それは、広島県の多様性だとか、それから、労働力といった面も一部にはあるが。

世界に向けて、広島県は広く門戸を開いている、入って来られる人は円滑に迎え入れましょうという動きはしているが、専門学校等の留学生受け入れの拡大といったところに視点をおいた取組はしていない。

(ウ) 結論

適当と認める。

カ 福山YMCA国際ビジネス専門学校の廃止について

キ 福山YMCA学園の廃止について

(ア) 申請内容

専修学校を廃止する。

各種学校を廃止する。

(イ) 質疑内容・意見

特になし

(ウ) 結論

適当と認める。

以上